

環境委員会

委員一覧 (21名)

委員長	青山	繁晴 (自民)	尾辻	秀久 (自民)	伊藤	孝江 (公明)
理事	梶原	大介 (自民)	加田	裕之 (自民)	高橋	次郎 (公明)
理事	滝沢	求 (自民)	佐藤	信秋 (自民)	浜野	喜史 (民主)
理事	川田	龍平 (立憲)	武見	敬三 (自民)	山本	太郎 (れ新)
理事	串田	誠一 (維新)	中田	宏 (自民)	ながえ	孝子 (無)
理事	山下	芳生 (共産)	青木	愛 (立憲)	— 欠員2名 —	
	石井	準一 (自民)	三上	えり (立憲)	(会期終了日 現在)	

(1) 審議概観

第216回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

12月19日、気候変動対策における日本の貢献の在り方、令和6年能登半島地震被災地域の創造的復興、水俣病の被害者の救済、太陽光パネルの処分問題、動物愛護管理の取組、パンデミックワクチン製造用ウイルス株のカルタヘナ法上の取扱い、科学的知見に基づくPFASの規制強化、原子力防災に係る避難計画、学校施設の断熱改修の促進等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和6年12月10日(火) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 環境及び公害問題に関する調査を行うことを決定した。

○令和6年12月19日(木) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 気候変動対策における日本の貢献の在り方に関する件、令和6年能登半島地震被災地域の創造的復興に関する件、水俣病の被害者の救済に関する件、太陽光パネルの処分問題に関する件、動物愛護管理の取組に関する件、パンデミックワクチン製造用ウイルス株のカルタヘナ法上の取扱いに関する件、科学的知見に基づくPFASの規制強化に関する件、原子力防災に係る避難計画に関する件、学校施設の断熱改修の促進に関する件等について浅尾環境大臣、小林環境副大臣、武部文部科学副大臣、五十嵐環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

梶原大介君 (自民)、加田裕之君 (自民)、川田龍平君 (立憲)、伊藤孝江君 (公明)、串田誠一君 (維新)、浜野喜史君 (民主)、山下芳生君 (共産)、山本太郎君 (れ新)、ながえ孝子君 (無)

○令和6年12月24日(火) (第3回)

- 環境及び公害問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。